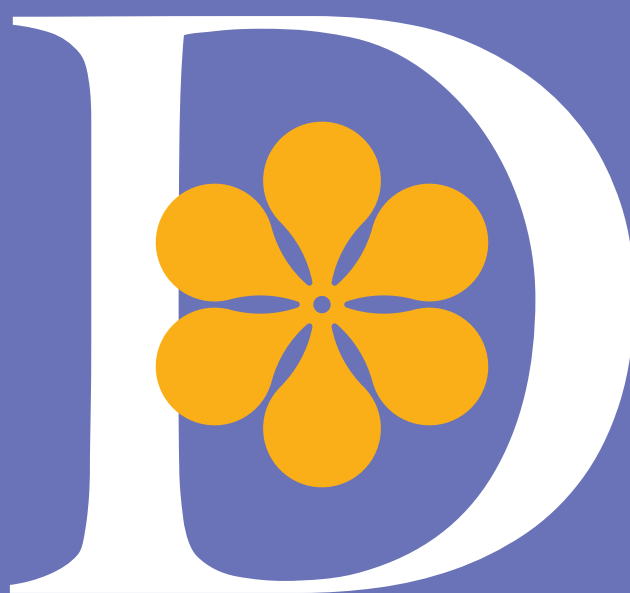


札幌市立大学大学院
デザイン研究科
博士前期課程

2019
履修の手引き



札幌市立大学大学院デザイン研究科

GRADUATE SCHOOL OF DESIGN
SAPPORO CITY UNIVERSITY

札幌市立大学大学院デザイン研究科における3つの方針(3ポリシー)

札幌市立大学大学院の教育・研究理念のもと、デザイン研究科の各課程において以下のとおり「アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）」、「カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）」及び「ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）」の3つの方針を定めています。

デザイン研究科博士前期課程

アドミッション・ポリシー

本課程は、地域社会全体に内在する様々な課題に対してデザインによる解決策を教育・研究することにより、高度で専門的なデザイン能力を持った職業人の育成を目指し、産業・芸術・文化等の振興、地域再生・活性化などの貢献を果たすことを目的としています。この目的を達成するために、本課程が求める学生像は次のとおりです。

〈デザイン研究科博士前期課程の求める学生像〉

- 1 デザインに関する基礎的知識を備え、豊かな感性と深い見識を持ち、人間重視の視点からデザインの発展に寄与できる人
- 2 各種のデザインを統合し、先導的なプロジェクトを主体的・戦略的に展開することに意欲のある人
- 3 デザインを通じ、地域を創成していくリーダーとして文化・産業の発展に貢献する意思を持った人

カリキュラム・ポリシー

博士前期課程では、本課程に掲げる理念・目的のもと教育・研究活動を展開し、目標とする人材を育成するため、以下の方針に基づき教育課程を編成します。

- 1 基礎的知識から各分野に特化した専門的知識までを一貫して修得するために、講義等を段階的・効率的に設定し、組織的に展開する教育課程とする。
- 2 人間空間デザイン分野、人間情報デザイン分野の2つの分野を設け、「課題解決能力」「創造力」「企画調整能力」「実践能力」といった高度で専門的なデザイン遂行力を育む授業科目を配置する。
- 3 地域社会に内在する様々な課題を発見・解決するために、デザインの視点に加え、看護学との連携によって進める研究科連携科目、および、地域をフィールドにして専門知識・技術を具体的に実践する実践科目を配置する。
- 4 『修士論文』『修了制作及び修了制作報告書』あるいは『特定課題研究報告書』のいずれかの成果を導き出す方法論の修得ができる教育課程とする。

ディプロマ・ポリシー

博士前期課程では、学士またはそれに相当する基礎的な発想力、創作表現力、多様なコミュニケーション能力を基盤としてデザインに関連する課題や研究に取り組み、所定の単位を修めた上で修了研究の審査に合格し、以下の能力を備えた者に修士の学位を授与します。

- 1 複合的かつ複雑な課題・問題を解決する「課題解決能力」
- 2 デザインを通じて新たな価値を見出す「創造力」
- 3 課題・問題の発見、分析から具体的事業化までを一貫したデザインプロセスとしてまとめる「企画調整能力」
- 4 一連のデザインプロセスを具体化する「実践能力」

2019 履修の手引き

札幌市立大学大学院デザイン研究科
博士前期課程

《目 次》

1 授業スケジュール

1-1 年間スケジュール	04
1-2 修学進行表・修了研究の進め方	05
1-3 長期履修学生の研究スケジュール	08
1-4 時間割	10

2 教育課程

2-1 札幌市立大学大学院デザイン研究科（博士前期課程）の 教育・研究上の理念	13
2-2 教育目的	13
2-3 育成する人材像	14
2-4 教育課程の編成・特色	15
2-5 修了研究スケジュール	16

3 履修要項

3-1 授業科目一覧・履修モデル	20
3-2 履修登録について	22
3-3 履修登録マニュアル	24

1

博士前期課程 授業スケジュール

- 1-1 年間スケジュール
- 1-2 修学進行表
 - 修了研究の進め方
 - ・2019年度入学生
 - ・2018年度入学生
- 1-3 長期履修学生の研究スケジュール
- 1-4 時間割

1 -1 年間スケジュール

◆入学式	4月 2日(火)
◆前期ガイダンス	4月 3日(水)
◆前期授業開始	4月 4日(木)
◆前期履修登録期間	4月 4日(木)～ 4月 11日(木)
◆健康診断	4月 10日(水)
◆夏季休業	8月 10日(土)～ 9月 1日(日)
◆前期成績公表	9月 2日(月)
◆後期授業開始	9月30日(月)
◆後期履修登録期間	10月 1日(火)～10月 8日(火)
◆冬季休業	12月25日(水)～ 1月 5日(日)
◆後期成績公表	2月27日(木)
◆春季休業	3月 1日(日)～ 3月31日(火)
◆修了式	3月 19日(木)

1-2 修学進行表 (博士前期課程1・2年次)

※①は博士前期課程1年次関連、②は博士前期課程2年次関連
 ※(9月)は2019年9月修了関連、(3月)は2020年3月修了関連

週数	月	月		火		水		木		金		土		日	備考					
		回数		回数		回数		回数		回数		回数								
1	4月	1	-	2	-	3	-	4	1	5	1	6	1	7	前期ガイダンス (4/3) 前期授業開始 (4/4) 健康診断 (4/10)					
2		8	1	9	1	10	1	11	2	12	2	13	2	14						
3		15	2	16	2	17	2	18	3	19	3	20	3	21						
4		22	3	23	3	24	3	25	4	26	4	27	4	28						
5		29	-	昭和の日	30	-	休日	1	-	休日(天皇即位)	2	-	休日	3		-	憲法記念日	4	-	みどりの日
6	5月	6	-	振替休日	7	4		8	4	9	5	10	5	11	5	12				
7		13	4	14	5		15	5	16	6	17	6	18	6	19					
8		20	5	21	6		22	6	23	7	24	7	25	7	26					
9		27	6	28	7		29	7	30	8	31	8	1	8	2					
10	6月	3	7	4	8		5	8	6	9	7	9	8	9						
11		10	8	11	9		12	9	13	10	14	10	15	10	オープンキャンパス	16				
12		17	9	18	10		19	10	20	11	21	11	22	11	23					
13		24	10	25	11		26	11	27	12	28	12	29	12	30					
14	7月	1	11	2	12		3	12	4	13	5	13	6	13	7					
15		8	12	②修士論文等提出期限(9月)	9	13		10	13	11	14	12	14	13	14	14				
16		15	-	海の日	16	14	②最終試験(修了研究一次審査)(9月)	17	14	18	15	19	15	20	15	D編入学・博士前期課程入試	21			
17		22	13	23	15		24	15	25	-	26	-	27	-	28	28				
18		29	14	30	-		31	-	②第2回中間発表会(3月)公開発表会(9月)	1	-	2	-	3	-	4				
19	8月	5	15	6	-	7	-	8	-	9	-	10	-	11	11	山の日				
20		12	-	振替休日	13	-	14	-	15	-	16	-	17	-	18					
21		19	-	②最終修士論文等提出期限(9月)	20	-	21	-	22	-	23	-	24	-	25					
22		26	-	学内研究交流会	27	-	28	-	29	-	30	-	31	-	1	1	夏季休業終了			
23	9月	2	-	成績公表	3	-	4	-	5	-	6	-	7	-	8	8	N編入学・助産学入試			
24		9	-	地域プロジェクト演習公開発表会	10	-	11	-	12	-	13	-	14	-	15	15	②修了判定会議(9月)(仮)			
25		16	-	敬老の日	17	-	②修了判定結果公表(9月)	18	-	19	-	20	-	21	-	22	22	オープンキャンパス(芸森C)大学祭		
26		23	-	秋分の日(桑園C)大学祭	24	-	25	-	9月卒業・修了式	26	-	27	-	28	-	29	29	D・N博士前期課程入試		
27		30	1	後期授業開始	1	1	履修登録開始	2	1	3	1	4	1	5	1	6	6			
28	10月	7	2	8	2	履修登録終了	9	2	10	2	11	2	12	2	13	13				
29		14	-	体育の日	15	3	16	3	17	3	18	3	19	3	20	20				
30		21	3	22	-	休日(即位礼正殿の儀)	23	4	24	4	25	4	26	4	27	27				
31		28	4	29	4	30	5	31	5	1	5	2	5	3	文化の日					
32	11月	4	-	振替休日	5	5	6	6	7	6	8	6	9	6	10	10				
33		11	5	12	6	13	7	14	7	15	7	16	7	17	17					
34		18	6	19	7	20	8	21	8	22	8	23	-	24	24	24	24	勤労感謝の日 学部特別選抜入試		
35		25	7	26	8	27	9	産学官全研究交流会	28	9	29	9	30	8	1	1				
36	12月	2	8	3	9	4	10	5	10	6	10	7	9	8	8	8	②学位申請期限(3月) 連携プロジェクト演習公開発表会			
37		9	9	10	10	11	11	12	11	13	11	14	10	15	15					
38		16	10	17	11	18	12	19	12	20	12	21	11	22	22					
39		23	11	24	12	25	-	26	-	27	-	28	-	29	29	29	年末年始休日			
40		30	-	年末年始休日	31	-	年末年始休日	1	-	2	-	3	-	4	-	5	5	5	5	元日 年末年始休日
41	1月	6	12	7	13	8	13	9	13	10	13	11	12	12	12					
42		13	-	成人の日	14	14	15	14	16	14	17	14	18	13	19	19				
43		20	13	21	15	22	15	23	15	24	15	25	14	26	26	26				
44		27	14	28	-	29	-	30	-	②最終試験(修了研究一次審査)(3月)	31	-	②最終試験(修了研究一次審査)(3月)	1	15	2	2			
45	2月	3	15	4	-	5	-	6	-	7	-	8	-	9	9	9	N博士後期課程入試			
46		10	-	②審査員への回答書提出期限(3月)	11	-	建国記念の日	12	-	13	-	14	-	15	-	16	16			
47		17	-	18	-	19	-	20	-	②修了研究公開発表会(3月)	21	-	②最終修士論文等提出期限(3月)	22	-	23	23	天皇誕生日		
48		24	-	振替休日	25	-	学部一般前期・D留学生入試	26	-	27	-	28	-	29	-	1	1	D博士後期課程入試		
49	3月	2	-	②修了判定会議(3月)	3	-	②修了判定結果公表(3月)	4	-	5	-	①第1回中間発表会 模範提出期限	6	-	7	-	8	8		
50		9	-	製本原稿等提出(3月)	10	-	①第1回中間発表会	11	-	12	-	D学部一般後期入試	13	-	14	-	15	15		
51		16	-	17	-	18	-	19	-	卒業・修了式	20	-	春分の日	21	-	22	22	22		
52		23	-	24	-	25	-	26	-	27	-	28	-	29	-	30	30	30		
53		30	-	31	-															

…長期休業期間

◎修了研究の進め方 [2019年度入学生]

※以下のスケジュールは予定です。今後変更になる可能性があります。

1年次

4月3日：ガイダンス

4月 指導教員の決定

- ・指導を受けたい教員と面談して、研究指導についての合意を得てください。
- ・4月5日までに指導教員希望届を提出してください。

5月 研究課題の決定

- ・5月10日までに主指導教員と相談の上、研究課題届を提出してください。
- ・社会人経験のない学部卒業学生がビジネスプラン等の特定課題研究を選択する場合は、学内審査を実施するため、4月22日までに研究課題届を提出する必要があります。

6月 研究計画の立案及び指導の開始

- ・6月14日までに研究計画書を作成し、主指導教員に提出してください。

3月 第1回中間発表会

- ・3月10日に第1回中間発表会を開催します。

2年次

(以下は3月修了を想定したスケジュールです。)

8月 第2回中間発表会

- ・第2回中間発表会を開催します。

12月 学位申請

- ・3月に修了を予定している学生は、12月に学位申請をする必要があります。詳細は「学位申請の手引」(第2回中間発表会にて配布予定)をご覧ください。

1月 修士論文等の提出

- ・修士論文等を提出してください。
- ・提出先、提出方法は「学位申請の手引」をご覧ください。

1月 最終試験(修了研究一次審査)の実施・修士論文等の修正

- ・最終試験(修了研究一次審査)を実施します。
- ・最終試験(修了研究一次審査)の結果に応じて、回答書及び修士論文等の修正版を提出してください。

2月 公開発表会・最終修士論文の提出

- ・公開発表会を実施します。
- ・公開発表会の質疑を踏まえて最終的な修正を行い、提出してください。

3月 修了判定・修了式

- ・3月初旬 修了判定結果を発表します。
- ・3月中旬 修了式

◎修了研究の進め方 [2018年度入学生]

※以下のスケジュールは予定です。今後変更になる可能性があります。

2年次 (以下は3月修了を想定したスケジュールです。)

7月 第2回中間発表会

- ・7月31日に第2回中間発表会を開催します。

12月 学位申請

- ・3月に修了を予定している学生は、12月6日までに学位申請をする必要があります。
- ・詳細は「学位申請の手引」(第2回中間発表会にて配布予定)をご覧ください。

1月 修士論文等の提出

- ・1月23日までに修士論文等を提出してください。
- ・提出先、提出方法は「学位申請の手引」をご覧ください。

1月 最終試験(修了研究一次審査)の実施

- ・1月30日・31日に最終試験(修了研究一次審査)を実施します。

2月 修士論文等の修正

- ・2月10日までに、最終試験(修了研究一次審査)の結果に応じて、回答書及び修士論文等の修正版を提出してください。

2月 公開発表会・最終修士論文の提出

- ・2月13日に公開発表会を実施します。
- ・公開発表会の質疑を踏まえて最終的な修正を行い、2月20日までに最終修士論文等を提出してください。

3月 修了判定・修了式

- ・3月4日 修了判定結果を発表します。
- ・3月19日 修了式

1-3 長期履修学生の研究スケジュール

1 長期履修期間3年のスケジュール

(※以下のスケジュールは予定です。今後変更になる可能性があります。)

1 年 目	4月 研究指導教員希望届の提出 ——> 研究指導教員の決定
	5月 研究課題届の提出 -> ※社会人経験のない学部卒業生がビジネスプランを選択する場合は、学内審査を経る必要があります。
	6月 研究計画書の提出
	3月 第1回中間発表会
2 年 目	3月 第1回中間発表会 ※研究経過について発表
	8月 第2回中間発表会
3 年 目	12月 学位申請 ※詳細は別途配布する「学位申請の手引」をご確認ください。
	1月 修士論文等の提出 ——> 主査・副査による審査 最終試験（修了研究一次審査） ——> 試験終了後、口頭による審査結果の伝達があります。
	2月 最終試験（修了研究一次審査）の結果に応じて回答書及び修士論文等の修正版を提出 公開発表会 最終修士論文等の提出
	3月 修了判定結果の発表
	3月中旬 修了式

2 長期履修期間4年のスケジュール

(※以下のスケジュールは予定です。今後変更になる可能性があります。)

1年目	4月 研究指導教員希望届の提出 ——> 研究指導教員の決定
	5月 研究課題届の提出 → ※社会人経験のない学部卒業生がビジネスプランを選択する場合は、学内審査を経る必要があります。
	6月 研究計画書の提出
	3月 第1回中間発表会
2年目	3月 第1回中間発表会 ※研究経過について発表
3年目	3月 第1回中間発表会 ※研究経過について発表
4年目	8月 第2回中間発表会
	12月 学位申請 ※詳細は別途配布する「学位申請の手引」をご確認ください。
	1月 修士論文等の提出 ——> 主査・副査による審査 最終試験（修了研究一次審査） ——> 試験終了後、口頭による審査結果の伝達があります。
	2月 最終試験（修了研究一次審査）の結果に応じて、回答書及び修士論文等の修正版を提出 公開発表会 最終修士論文等の提出
	3月 修了判定結果の発表
	3月中旬 修了式

1-4 時間割

2019前期 デザイン研究科博士前期課程 時間割

	月		火		水		木		金		土 (桑園キャンパス)	
	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年
1 9:00 } 10:30												コミュニケーション特論 町田、石井、柿山、三谷、山田(信)、片山 [小講義室]
2 10:40 } 12:10	環境 マネジメント 特論 片山、大島 [レクチャールーム]		メカトロニクス 特論 三谷篤史 [E棟講義室1]				製品造形特論 石崎友紀 [E棟ゼミ3]		景観デザイン 特論 椎野亜紀夫 [レクチャールーム]		国際関係特論 スーディ、石井、安齋、張、千葉 [小講義室]	
3 13:10 } 14:40	環境共生 デザイン特論 山田良 [レクチャールーム]						形状情報処理 特論 城間祥之 [E棟講義室2]				少子高齢 社会特論 丸山洋平 [小講義室]	
4 14:50 } 16:20							インタラクション デザイン特論 細谷多聞 [E棟講義室1]				連携 プロジェクト 演習 石井、森、大島、金、喜多、伊東、高橋 [中講義室]	
5 16:30 } 18:00	建築計画特論 山田信博 [レクチャールーム]		インターシッピⅠ (事前講義) 斉藤、椎野、森、山田(信)、山田(良)、大島、片山 [E棟講義室1] インターシッピⅡ (事前講義) 斉藤、椎野、森、山田(信)、大島 [E棟講義室2]		建築構造 デザイン特論 渡邊和之 [レクチャールーム]		地域創成 デザイン特別 セミナーA 羽深、斉藤、山田(良) [レクチャールーム]					
6 18:10 } 19:40			デザイン特論 斉藤、他 [レクチャールーム]		メディア プロデュース 特論 久保俊哉 [C-101]		地域 プロジェクト 演習 石井、上遠野、羽深、若林、柿山、藤木、三谷、金、松永 [レクチャールーム]	デザイン 研究法 椎野、柿山、町田 [レクチャールーム、CP1]				
7 19:50 } 21:20												

※「デザイン特別演習」「特別研究」は、指導教員ごとに開講します。

2019後期 デザイン研究科博士前期課程 時間割

	月		火		水		木		金		土 (桑園キャンパス)	
	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年
1 9:00 } 10:30			建築環境学 特論 齊藤雅也 [ゼミ1]				インタフェース デザイン特論 若林尚樹 [E棟講義室2]				健康福祉政策 特論 守村、喜多、 大久保 [小講義室]	
2 10:40 } 12:10	ビジュアル デザイン 特論 未定 [E棟講義室1]		製品評価 特論 柿山浩一郎 [E棟講義室2]				コンピューショ ナル・アート 特論 藤木淳 [CP4]		デザイン マネジメント 特論 安齋、及川、 近藤、酒井、 高橋 [C-101]		地域経済政策 特論 森邦恵 [小講義室]	
3 13:10 } 14:40			認知・感性科学 特論 石井雅博 [E棟ゼミ2]				映像 デザイン特論 松永康佑 [合成映像 スタジオ]		製品デザイン 特論 安齋利典 [レクチャー ルーム]		ヒューマニティ 特論 松井美穂 [小講義室]	
4 14:50 } 16:20	日本建築史 特論 羽深久夫 [E棟講義室1]				地域ブランド 構築特論 椎名、加藤、 中山、篠本、 水野 ※隔週開講 [C-301]				地域創成 デザイン 特別セミナーB 安齋、石井、 柿山、三谷 ※隔週開講 [レクチャー ルーム]		連携 プロジェクト 演習 石井、森、大島、 金、喜多、伊東、 高橋 [中講義室]	
5 16:30 } 18:00	地域環境 評価特論 矢部、森 [レクチャー ルーム]						感性価値特論 金秀敬 [E棟講義室1]					
6 18:10 } 19:40	現代芸術 特論 上遠野敏 [ゼミ2]											
7 19:50 } 21:20												

2

博士前期課程 教育課程

- 2-1 札幌市立大学大学院デザイン研究科（博士前期課程）の
教育・研究上の理念
- 2-2 教育目的
- 2-3 育成する人材像
- 2-4 教育課程の編成・特色
- 2-5 修了研究スケジュール

デザイン研究科デザイン専攻博士前期課程

博士前期課程は、「人間空間デザイン」「人間情報デザイン」の2分野を設けて教育課程を編成しています。デザインの対象分野・領域を問わず、課題解決能力・創造力・企画調整能力・実践能力など、高度で専門的なデザイン能力を兼ね備えた人材を育成します。

2-1 札幌市立大学大学院デザイン研究科（博士前期課程）の教育・研究上の理念

(1) 教育・研究理念

本学大学院は、学部における教育・研究を基盤として、高度化、複雑化する社会に対応し、専門性を一層追求し、研究分野の対象を拡大することとし、次の基本理念を掲げて教育・研究を行い、社会における有為な高度専門職業人及び研究者・教育者の育成に取り組みます。

①人間重視を根幹とし、幅広い視野で活躍できる高度専門職業人及び研究者・教育者を育成します

デザインと看護に共通する「人間重視」の考え方を基盤として、専門性を一層追求し、知識基盤社会において国内外で活躍しうる創造力、分析能力、実践力及びマネジメント能力を併せ持った高度専門職業人を育成します。また、先端的かつ高度な研究に取り組み、両研究科それぞれの専門分野の研究にとどまらず周辺の学問分野を取り入れた学際的・実践的な教育・研究を行う研究者・教育者を育成します。

②地域課題に対応した教育・研究とその成果を積極的に地域へ還元します

公立大学としての役割を果たすため、地域課題に対応する人材を育成するとともに、地域や産業の振興等、地域貢献を大学院の重要な使命と位置付け、地域に密着した様々な課題を研究し、その教育・研究の成果を積極的に地域に還元します。

③デザインと看護が連携した研究を推進します

デザイン分野と看護分野の研究科を併せ持つ特長を最大限に活かし、少子高齢社会における保健・医療・福祉分野等の様々な課題に対して両研究科が連携して多様な研究に取り組みます。

(2) 地域貢献

本学は、「市民に開かれた大学」、「市民の力になる大学」、「市民が誇れる大学」の3つの基本理念を掲げて設置された公立大学であることから、学部における地域貢献に加え、大学院におけるより高度な教育・研究の成果である知的資源を最大限活用して、両研究科の専門分野に応じた特色ある地域貢献に取り組みます。

2-2 教育目的

本課程は、地域社会全体に内在する様々な課題に対して、デザインによる解決策を教育・研究することにより、高度で専門的なデザイン能力を持った職業人の育成を目指し、産業、芸術・文化等の振興、地域再生・活性化などの貢献を果たすことを目的とし、よりよい地域社会の実現に貢献できる高度専門職業人及び研究者・教育者を育成します。

このため、本課程では大学院の設置の趣旨及び必要性のもとに、以下の能力の修得を目指します。

- (1) 複合的かつ複雑な課題・問題を解決する「課題解決能力」
- (2) デザインを通じて新たな価値を見出す「創造力」

- (3) 課題・問題の発見、分析から具体的事業化までを一貫したデザインプロセスとしてまとめる「企画調整能力」
- (4) 一連のデザインプロセスを具体化する「実践能力」

2-3 育成する人材像

(1) 育成する人材像

学部における人材育成の発展・充実を図りつつ、「人間空間デザイン分野」、「人間情報デザイン分野」の2分野において、高度なデザイン能力を有する高度専門職業人及び研究者・教育者を育成します。

育成する人材像として次の2つを掲げています。

①人間空間デザイン分野

高質な建築・都市空間や自然と共存する地域環境のデザイン、およびこれからの社会を提案するまちづくりや地域コミュニティデザインの能力を有する人材

②人間情報デザイン分野

個々の人間に着目し、デザインを科学的に探究するとともに、ものづくりとコミュニケーションのデザイン能力を有する人材

(2) 修了後の進路

修了者の進路としては、「課題解決能力」、「創造力」、「企画調整能力」、「実践能力」を兼ね備えた高度専門職業人として、建設業をはじめ、製造業、観光・情報等の各種サービス産業等、様々な分野の進路を想定しています。

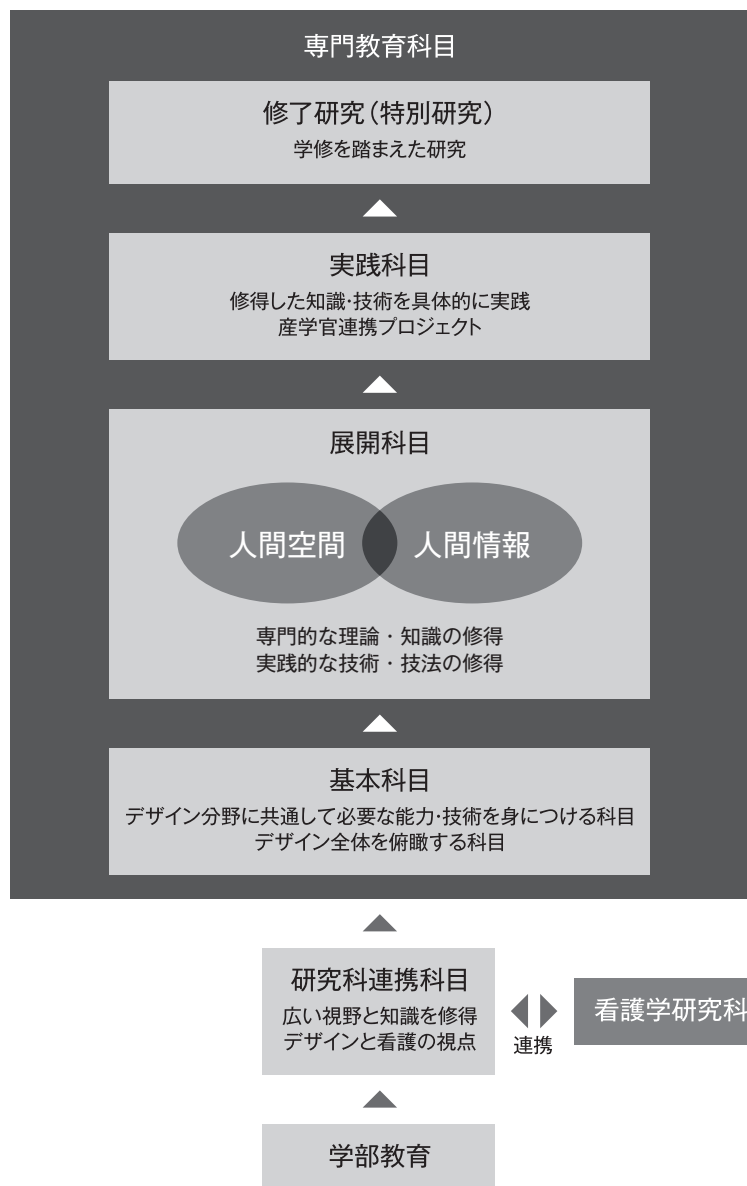
また、博士前期課程における教育・研究を踏まえ、より一層の専門性を高めるため、博士後期課程への進学も想定しています。

【想定される修了後の進路】

- ・ 総合建設業（建築、造園、土木）
- ・ 住宅関連（住宅、インテリアなど）
- ・ 設計事務所・アトリエ（建築、造園、土木、景観関連など）
- ・ 製造業（家電、自動車、医療福祉機器、家具メーカーなど）
- ・ 食品・農業関連企業（食品加工・販売業、農業法人など）
- ・ 通信・モバイル・ネット産業
- ・ IT関連企業（情報デザイン部門、ソフトウェア開発部門）
- ・ 放送関連（テレビ局、番組制作会社、映画産業、TV-CM制作会社など）
- ・ 出版関連（新聞社、出版社、印刷会社など）
- ・ 広告代理店（広告代理店、企業広告宣伝部など）
- ・ 観光・商業・展示関連企業（旅行会社、宿泊施設など）
- ・ 保険・金融・不動産関連企業（企画、市場調査、統計部など）
- ・ コンサルタント（観光調査・企画、地域振興企画、市場調査など）
- ・ 医療・福祉・介護施設（病院、介護施設など）
- ・ 公務員（国交省・経産省・北海道・札幌市など）
- ・ 大学院博士後期課程進学

2-4 教育課程の編成・特色

デザイン研究科教育課程概念図



(1) 科目区分及び授業科目の特色

①構成・単位数

授業科目は、大きく「研究科連携科目」と「専門教育科目」の2つに区分されます。

「研究科連携科目」は看護学研究科と合同で行う科目であり、幅広い視野を身につけるため、デザインと看護に共通する関連領域の基礎的素養を涵養するための内容となっています。

「専門教育科目」は、デザイン分野における高度専門職業人及び研究者・教育者に必要な専門知識・技術、研究方法を修得するための内容とし、さらに「基本科目」、「展開科目」、「実践科目」及び「修了研究」に区分されます。

修得単位数は「研究科連携科目」4単位以上、専門教育科目は、「基本科目」4単位以上、「展開科目」12単位以上、「実践科目」4単位以上、「修了研究」6単位の合計30単位以上とします。

科目区分		修了要件
研究科連携科目		4単位以上
専門教育科目	基本科目	4単位以上
	展開科目	12単位以上
	実践科目	4単位以上
	修了研究	6単位
合計		30単位以上

②修了要件

「研究科連携科目」から4単位以上、「基本科目」から4単位以上(必修2単位を含む)、「展開科目」から12単位以上(必修2単位を含む)、「実践科目」から4単位以上(必修2単位を含む)、「特別研究」を6単位、合計30単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文等の審査及び最終試験に合格したものに学位を授与します。

2-5 修了研究スケジュール

デザイン研究科修了研究スケジュール

	月	学 生	指導教員	研究科教授会
1 年次	4	入学 研究指導教員希望		指導教員決定
	5	研究課題届提出	履修指導 研究課題決定	研究課題報告
	6	研究計画立案 研究計画書作成	研究計画指導	
		倫理審査申請		倫理審査会 【デザイン研究科倫理審査会】 ・構成員4名 ・その他必要に応じて専門家を入れることができる
		研究遂行(データ収集等)	研究指導	
	3	第1回中間発表会		第1回中間発表会
2 年次	8	第2回中間発表会 ・研究計画と進捗状況をプレゼンテーション	論文等作成指導	第2回中間発表会 ・問題点指摘、意見陳述、改善指導
	12	学位申請		主査、副査の決定 ・主査(1名) :当該学生の研究指導を担当する教員以外の研究指導教員 ・副査(2名) :所属分野の研究指導教員及び所属分野外の教員 (うち1名は、当該学生の研究指導を担当する主・副指導教員も可)
	1	修士論文等提出		主査・副査修士論文等審査
		最終試験(修了研究一次審査)		最終試験(口頭試問を含む)
		修士論文等修正		
	2	公开发表会 ・研究成果の発表、プレゼンテーション		公开发表会 ・修正指導
		修士論文等修正		
		最終修士論文等提出		合否判定
	3	修了		修了認定(学位授与)

※長期履修学生については、2年次以降毎年3月に第1回中間発表会に合わせて研究経過について発表を行います。
最終年次のスケジュールについては、上記2年次と同様です。

◆修了研究の研究種別

1. 修士論文

研究課題を設定し、計画に沿って研究を行い、修士論文にまとめます。

2. 特定課題研究

①修了制作及び修了制作報告書

修了制作は、都市や建築、工業製品、映像などの具体的なデザイン制作を行うもので、成果物は設計図、模型、実物、映像メディアなどを想定しています。修了制作は作品に加え、制作テーマ、調査研究手段、制作スケジュール、考察等を記載した修了制作報告書の提出を必須とします。

②ビジネスプラン等の特定課題の研究

ビジネスプラン等の特定課題の研究は、社会人学生が勤務する企業・組織等で抱える課題等をテーマとして各種ビジネスプランの策定等に取り組むことを基本としています。社会人経験のない学部卒業生が選択する場合には、教育・研究の質を確保し、修士論文・修了制作選択者との公平性を確保するため、研究計画立案時に学内審査を実施します。

◆学位申請・審査

1. 学位申請

修了を予定している年度の12月に申請を行います。詳しくは別途配布する「学位（修士）申請の手引」を参照してください。

2. 審査体制

研究の成果である修士論文等は、主査及び副査による審査委員会により審査を行い、可否を決定します。審査は、主査1人・副査2人の体制で行われ、主査及び副査は研究科教授会において選定されます。主査は当該学生の主指導教員以外の指導教員から、副査は指導教員及び主指導教員等から選定されます。なお、当該学生の主指導教員または副指導教員は副査の一人になることができます。

3. 修了研究審査基準

修士論文・修了制作及び修了制作報告書・特定課題研究報告書の完成度を以下の観点で審査します。

【デザイン研究科（博士前期課程）の教育・研究上の理念の達成】

- ①人間重視の考え方を基盤とした専門性の追求
- ②国内外で活躍しうる創造力・分析能力・実践力・マネジメント能力
- ③先端的かつ専門分野を超えた学際的・実践的な研究の取り組み
- ④地域課題への対応
- ⑤看護分野と連携した少子高齢化社会における保健・医療・福祉分野の課題への対応

【修了研究としての成果】

- ①独創性
- ②有用性
- ③信頼性
- ④完成度
- ⑤最終試験での発表及び質疑の内容

4. 学位論文等の図書館への所蔵

修士論文等の成果物は図書館で所蔵します。

◆修了研究の指導

入学してから修了するまでの研究指導は、『修士論文』、『特定課題研究』とともに同じスケジュールで行います。修士論文を例とした研究指導の流れは次のとおりです。

①指導教員の決定

学生からの申請をもとに、研究科教授会は研究分野及び研究指導に適する主指導教員1名及び必要に応じて副指導教員1名を決定します。

②研究課題の決定

学生は、希望する研究課題、指導教員の専門分野、指導環境等を勘案して、指導教員と相談のうえ研究課題を決定し、研究課題届を提出します。

③研究計画の立案及び指導

決定した研究課題について、指導教員から研究方法、文献検索方法、文献抄読等についての指導を受けながら研究計画を立案し、これに基づき研究を遂行します。指導教員から研究課題が一連の研究手順に沿って進行し、論文が作成できるよう指導を受けます。

④研究計画書の作成

指導教員の指導・助言を受けながら、研究課題についての具体的な研究計画書を作成します。

なお、研究計画に関して必要に応じて、倫理的側面からデザイン研究科倫理審査会の審査を受けることとなります。

⑤中間発表

中間発表会（第1回・第2回）にてそれまでの研究成果を発表します。発表内容に係る問題点等の指摘を受け、指導教員から課題解決方法等について助言を受けます。

⑥修士論文の作成及び指導

それまでの研究成果をもとに、修士論文の作成を開始し、中間発表会での質疑や指摘等を踏まえて、修士論文をまとめます。修士論文の作成について、指導教員から論文の全体構成、資料・データの整理法、図表の作成、引用文献の記述法などの指導を受けます。

⑦主査・副査の決定

研究科教授会は、学生の研究の成果を取りまとめた修士論文を審査する主査1名及び副査2名を決定し、学生に通知します。

⑧修士論文の提出及び最終試験（修了研究一次審査）

修士論文を所定の期日までに提出します。主査及び副査から、提出した修士論文の審査を受けるとともに、その論文内容及び専門領域に関する最終試験（修了研究一次審査）（口頭試問）を受けます。

⑨公開発表会

公開発表会にて修士論文に係る研究発表を行います。主査及び副査は、発表内容に係る問題点を指摘・助言します。ここで指摘された問題点の解決方法等について指導教員から指導を受け、修士論文を完成させます。

⑩最終修士論文の提出及び合否判定

最終試験（修了研究一次審査）及び公開発表会で指摘された事項を修正した修士論文を提出します。提出された修士論文は、主査及び副査によって審査され、これらの結果は研究科教授会へ報告されます。

研究科教授会は、主査及び副査による修士論文の審査結果及び最終試験の判定結果並びに当該学生の単位取得状況によって博士前期課程修了の合否判定をします。

⑪博士前期課程の修了及び学位の授与

学長が、研究科教授会の判定に基づき、学生の博士前期課程の修了を認定し、修士の学位を授与します。

◆主指導教員、副指導教員、アドバイザーの科目の履修について

主指導教員が研究指導上必要であると認めた場合に、副指導教員、アドバイザーを定めることができます。主指導教員の「特論科目」、「デザイン特別演習」、「特別研究」を履修することを原則としますが、副指導教員がいる場合は主指導教員または副指導教員どちらかの「デザイン特別演習」を履修してください。ただし、副指導教員の「特別研究」は履修できません。また、アドバイザーの「デザイン特別演習」、「特別研究」は履修できず、「特論科目」の履修も義務付けません。

指導教員と科目の関係

	特論科目	デザイン特別演習	特別研究
主指導教員	必ず履修	どちらかの教員の 科目を必ず履修	必ず履修
副指導教員	履修を推奨		履修できない
アドバイザー	履修を義務付けない	履修できない	履修できない

3

博士前期課程 履修要項

- 3-1 授業科目一覧・履修モデル
- 3-2 履修登録について
- 3-3 履修登録マニュアル

3-1 授業科目一覧・履修モデル

授業科目一覧・履修モデル (1)2018年度入学生用

科目区分	授業科目の名称	科目ナンバリング	配当年次(時期)	単位数			空間デザイン分野		製品デザイン分野		コンテンツ・メディアデザイン分野		備考
				必修	選択	自由	建築デザイン	環境デザイン	コア外デザイン	イノヴェーション	コンテンツ制作	メディア展開	
研究科連携科目	国際関係特論	C5C701	1・2 前期	2									
	少子高齢社会特論	C5C702	1・2 前期	2				△	△				
	健康福祉政策特論	C5C703	1・2 後期	2									
	地域経済政策特論	C5C704	1・2 後期	2			△					△	
	ヒューマニティ特論	C5C705	1・2 後期	2									
	コミュニケーション特論	C5C706	1・2 前期	2						△	△		
	連携プロジェクト演習	C1C701	1 通年	2			△	△	△	△	△	△	
	小計(7科目)		—	—	14	—	4	4	4	4	4	4	4単位以上
基本科目	デザイン特論	D1C801	1 前期	2		◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	デザイン研究法	D1C802	1 前期	2				△	△	△	△		
	デザインマネジメント特論	D1C803	1 前期	2			△	△			△		
	小計(3科目)		—	2	4	—	4	4	4	4	4	4	4単位以上
専門教育科目	建築計画特論	D5C801	1・2 前期	2		△	■						
	建築環境学特論	D5C802	1・2 後期	2		△	■						
	建築構造デザイン特論	D5C803	1・2 前期	2		△	■						
	日本建築史特論	D5C804	1・2 後期	2		△							
	景観デザイン特論	D5C805	1・2 前期	2				△					
	地域環境評価特論	D5C806	1・2 後期	2				△					
	環境共生デザイン特論	D5C807	1・2 前期	2		△	■	△					
	環境マネジメント特論	D5C808	1・2 前期	2				△	△				
	製品造形特論	D5C831	1・2 前期	2					△				
	製品評価特論	D5C832	1・2 後期	2					△	△			
	メカトロニクス特論	D5C833	1・2 前期	2					△	△			
	インタフェースデザイン特論	D5C834	1・2 後期	2						△			
	製品デザイン特論	D5C835	1・2 後期	2					△				
	感性価値特論	D5C836	1・2 後期	2						△			
	認知・感性科学特論	D5C861	1・2 後期	2						△	△		
	インタラクションデザイン特論	D5C862	1・2 前期	2							△		
	形状情報処理特論	D5C863	1・2 前期	2							△		
	映像デザイン特論	D5C864	1・2 後期	2							△	△	
	ビジュアルデザイン特論	D5C865	1・2 後期	2								△	
	コンピュテショナル・アート特論	D5C866	1・2 後期	2							△		
	現代芸術特論	D5C867	1・2 後期	2								△	
	メディアプロデュース特論	D5C868	1・2 前期	2								△	
	地域ブランド構築特論	D5C869	1・2 後期	2					△			△	
	デザイン特別演習	D1C804	1 前・後	2			◎	■	◎	◎	◎	◎	
小計(24科目)		—	2	46	—	12	12	12	12	12	12	12単位以上	
実践科目	地域プロジェクト演習	D2C801	2 前期	2		◎	■	◎	◎	◎	◎		
	地域創成デザイン特別セミナーA	D5C891	1・2 前期	2								△	
	地域創成デザイン特別セミナーB	D5C892	1・2 後期	2						△	△		
	インターンシップI	D5C893	1・2 集中	2		△	■	△	△				
	インターンシップII	D5C894	1・2 集中	4		△	■						
	小計(5科目)		—	2	6	4	8	4	4	4	4	4	4単位以上
修了研究	特別研究	D5C899	1~2 通年	6	—	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	小計(1科目)		—	6	—	—	6	6	6	6	6	6	6単位
合計(40科目)			—	12	70	4	34	30	30	30	30	30	

◎:必修科目 △:推奨される選択科目

■は一級建築士受験の実務経験1年とみなすために必要な指定科目(8科目・18単位からインターンシップIIを含む16単位以上の履修が必要となります)

※「建築デザイン」履修モデルは一級建築士受験の実務経験1年とみなすために必要な科目の取得を想定しているため、合計単位数が34単位となっています。

なお、今後の法改正により、実務経験の取扱に変更がある見込みです。

授業科目のナンバリングについて (博士前期課程)

本学で開講されている授業科目について、順次性のある体系的な学修を進めるため、各科目にナンバーを付与しています。

- 番号体系
- ・1桁目 研究科コード C:研究科連携、D:デザイン研究科
- ・2桁目 配当年次(配当年次が複数年の場合は、「5」以降の番号を使用する)
- ・3桁目 カリキュラム区分
- ・4桁目 C:2018年度入学生のカリキュラム
- ・5桁目 分類コード 博士前期課程 7:研究科連携科目、8:専門教育科目

- ・5~6桁目 博士前期課程科目番号
- 展開科目・実践科目(デザイン特別演習、地域プロジェクト演習を除く)は、下2桁番号を以下のとおりとする。
- 空間 01~30、製品 31~60、コンテンツ・メディア 61~90、実践科目 91~99

授業科目一覧・履修モデル (2)2019年度以降入学生用

※履修モデル：履修が推奨される科目の組み合わせの一例を示したものです。各自が持つ研究テーマに沿って履修計画を立てる必要があります。

科目区分	授業科目の名称	科目ナンバリング	配当年次(時期)	単位数			人間空間デザイン分野		人間情報デザイン分野	
				必修	選択	自由	履修モデル名		履修モデル名	
							建築・環境デザイン	地域コミュニケーションデザイン	ものづくりデザイン	情報コミュニケーションデザイン
							研究テーマ例		研究テーマ例	
研究科連携科目	国際関係特論	C5D701	1・2 前	2				△	(△)	
	少子高齢社会特論	C5D702	1・2 前	2		(△)	(△)			
	健康福祉政策特論	C5D703	1・2 後	2						
	地域経済政策特論	C5D704	1・2 後	2		△	(△)			
	ヒューマニティ特論	C5D705	1・2 後	2				(△)	(△)	
	コミュニケーション特論	C5D706	1・2 前	2		(△)	△	(△)	△	
	連携プロジェクト演習	C1D701	1 通	2		△	△	△	△	
	小計(7科目)		—	—	14	—	4単位以上			
基本科目	デザイン特論	D1D801	1 前	2		◎	◎	◎	◎	
	デザイン研究法	D1D802	1 前	2		△	(△)	△	(△)	
	デザインマネジメント特論	D1D803	1 後	2		(△)	△	(△)	△	
	小計(3科目)		—	2	4	—	4単位以上			
専門教育科目	建築計画特論	D5D801	1・2 前	2		△ ■	(△)	(△)		
	建築環境学特論	D5D802	1・2 後	2		△ ■	(△)	(△)		
	建築構造デザイン特論	D5D803	1・2 前	2		△ ■				
	日本建築史特論	D5D804	1・2 後	2		△				
	景観デザイン特論	D5D805	1・2 前	2		△	(△)			
	地域環境評価特論	D5D806	1・2 後	2		(△)	△			
	環境共生デザイン特論	D5D807	1・2 前	2		△ ■	(△)			
	環境マネジメント特論	D5D808	1・2 前	2		(△)	△		(△)	
	現代芸術特論	D5D809	1・2 後	2		(△)	△			
	メディアプロデュース特論	D5D810	1・2 前	2			△		(△)	
	地域ブランド構築特論	D5D811	1・2 後	2			△			
	製品造形特論	D5D841	1・2 前	2				(△)		
	製品評価特論	D5D842	1・2 後	2				△	(△)	
	メカトロニクス特論	D5D843	1・2 前	2				△	(△)	
	インタフェースデザイン特論	D5D844	1・2 後	2				(△)	△	
	製品デザイン特論	D5D845	1・2 後	2				△	(△)	
	感性価値特論	D5D846	1・2 後	2				(△)	△	
	認知・感性科学特論	D5D847	1・2 後	2		(△)		(△)	△	
	インタラクションデザイン特論	D5D848	1・2 前	2				△	△	
	形状情報処理特論	D5D849	1・2 前	2				(△)		
	映像デザイン特論	D5D850	1・2 後	2				(△)	△	
	ビジュアルデザイン特論	D5D851	1・2 後	2					(△)	
	コンピュテショナル・アート特論	D5D852	1・2 後	2		(△)		(△)	△	
	デザイン特別演習	D1D804	1 前・後	2		◎ ■	◎	◎	◎	
小計(24科目)		—	2	46	—	12単位以上				
実践科目	地域プロジェクト演習	D2D801	2 前	2		◎ ■	◎	◎	◎	
	地域創成デザイン特別セミナーA	D5D891	1・2 前	2			△			
	地域創成デザイン特別セミナーB	D5D892	1・2 後	2					△	
	インターンシップI	D5D893	1・2 集中	2		△ ■		△		
	インターンシップII	D5D894	1・2 集中	4		△ ■				
小計(5科目)		—	2	6	4	4単位以上				
修了研究	特別研究	D5D899	1~2 通	6	—	—	◎	◎	◎	
	小計(1科目)		—	6	—	—	6単位			
合計(40科目)			—	12	70	4	30単位以上			

◎:必修科目 △:推奨される選択科目 (△):選択科目の組み合わせ候補(研究課題によって選択)

■は一級建築士免許登録時に必要となる実務経験1年とみなすために必要な指定科目(8科目・18単位からインターンシップIIを含む16単位以上の履修が必要となります)
 ※「建築・環境デザイン」履修モデルは一級建築士免許登録時に必要となる実務経験1年とみなすために必要な科目の取得を想定しているため、合計単位数が34単位となっています。

授業科目のナンバリングについて (博士前期課程)

本学で開講されている授業科目について、順次性のある体系的な学修を進めるため、各科目にナンバリングを付与しています。

●番号体系
 ・1桁目 研究科コード C:研究科連携、D:デザイン研究科
 ・2桁目 配当年次(配当年次が複数年の場合は、「5」以降の番号を使用する)
 ・3桁目 カリキュラム区分
 D:2019年度以降入学生のカリキュラム

・4桁目 分類コード 博士前期課程 7:研究科連携科目、8:専門教育科目
 ・5~6桁目 博士前期課程科目番号

展開科目・実践科目(デザイン特別演習、地域プロジェクト演習を除く)は、下2桁番号を以下のとおりとする。
 人間空間 01~40、人間情報 41~80、実践科目 91~99

3-2 履修登録について

授業科目の履修登録は、単位を修得するために欠かせない手続きであり、履修しようとする授業科目については、必ず履修登録を行わなければなりません。履修登録の手続きを行わないで授業を受けても、単位を修得できません。履修登録の手続きにあたっては、以下の内容をよく読み、ガイダンスや掲示などによる指示に従って、各自が自主的に時間割を作成するなど、計画的に履修することが必要となります。

(1) 基本事項

- a. 履修科目は、教育課程、Webシラバス、授業時間割などによって適切に決定してください。
- b. 所属年次に担当されている必修科目は、必ず履修登録してください。
- c. 上の年次に担当されている授業科目は履修登録できませんが、下の年次に担当されている授業科目については履修することができます。
- d. 単位を修得した授業科目を再度履修登録することはできません。
- e. 履修登録確認期間を過ぎ、履修が確定した科目の変更は原則として認めません。
- f. 指定された期間に履修登録を行わなかった場合は、その学期の履修はできないこととなります。
- g. 他研究科の授業科目を履修することも可能ですが、当該授業科目を履修することにより修得した単位は、修了要件単位に含めることはできません。

(2) 履修登録の方法

履修登録は、前・後期の各「履修登録期間」内に、学内専用の学生用Webサービスの「Web履修申請」メニューから学生本人が行います。

入力方法については、履修する科目をWebシラバスでよく確認のうえ、マニュアル（P24以降）の操作手順に従って申請入力してください。履修申請情報を入力後、必ず登録確認画面で履修申請する科目の確認をしてください。

また、入力に際しては、各自の時間割を完成させた上で、システムへの入力を始めてください。

なお、履修登録期間中は、申請入力した内容を各自で修正することができます。

※Webシラバスはキャンパスプラン学生用Webサービスのメインメニューまたは大学公式ウェブサイトからアクセスできます。

(3) デザイン学部開講科目の履修について

指導教員が特別研究のために必要と認めた学部の授業科目については、在学期間を通して10単位を上限に、当該授業科目の担当教員の了承を得た上で、履修を申請することができます。

i) 履修手続

デザイン学部の授業科目を履修しようとするときは、「履修登録期間」内に授業科目履修申請書(様式1)を学生課まで提出してください。

ii) 履修登録

デザイン研究科教授会にて申請が受理された後、申請者へ通知のうえ、学生課が履修登録を行います。

(別紙1)	年 月 日
授業科目履修申請書	
(あて先) デザイン研究科長	研究科名 _____ 学籍番号 _____ 氏 名 _____ 指導教員 _____ 氏 名 _____ 科目担当 _____ 教員氏名 _____
札幌市立大学大学院学則第28条第1項の規程に基づき、下記のとおり授業科目の履修を申請いたします。	
記	
1 申請授業科目名:	
2 特別研究のために申請授業科目の履修が必要な理由:	

様式1

履修登録期間・履修登録確認期間

【前期】4月

月	火	水	木	金	土	日
4/1	2	3	4	5	6	7
			履修登録期間 4/4(木)~4/11(木)まで			
8	9	10	11	12	13	14
履修登録期間 4/4(木)~4/11(木)まで						
15	16	17	18	19	20	21
履修登録確認期間 4/15(月)~4/18(木)まで				前期履修 登録確定		
22	23	24	25	26	27	28

【後期】10月

月	火	水	木	金	土	日
9/30	10/1	2	3	4	5	6
			履修登録期間 10/1(火)~10/8(火)まで			
7	8	9	10	11	12	13
履修登録期間 10/1(火)~10/8(火)まで			履修登録確認期間 10/10(木)~10/16(水)まで			
14	15	16	17	18	19	20
履修登録確認期間 10/10(木)~10/16(水)まで			後期履修 登録確定			
21	22	23	24	25	26	27

■履修登録期間

前期：2019年 4月 4日(木)～ 4月11日(木) 17:00 *日時厳守

後期：2019年10月 1日(火)～10月 8日(火) 17:00 *日時厳守

- ①登録方法は、「キャンパスプラン Web履修申請システム 学生用マニュアル」を参照すること。
- ②期間中は新規登録・修正・削除が何度でも可能。
- ③学内のパソコンで登録（図書館を含む）。
- ④登録&エラーチェックが終わったら、時間割のPDFファイルを印刷するなどして必ず手元に残しておくこと。
- ⑤前期履修登録期間は前期の科目と通年科目のみ登録すること。また、後期履修登録期間は後期の科目のみ登録すること。

■履修登録確認期間

前期：2019年 4月15日(月)～ 4月18日(木) 17:00 *日時厳守

後期：2019年10月10日(木)～10月16日(水) 17:00 *日時厳守

確認すべき点

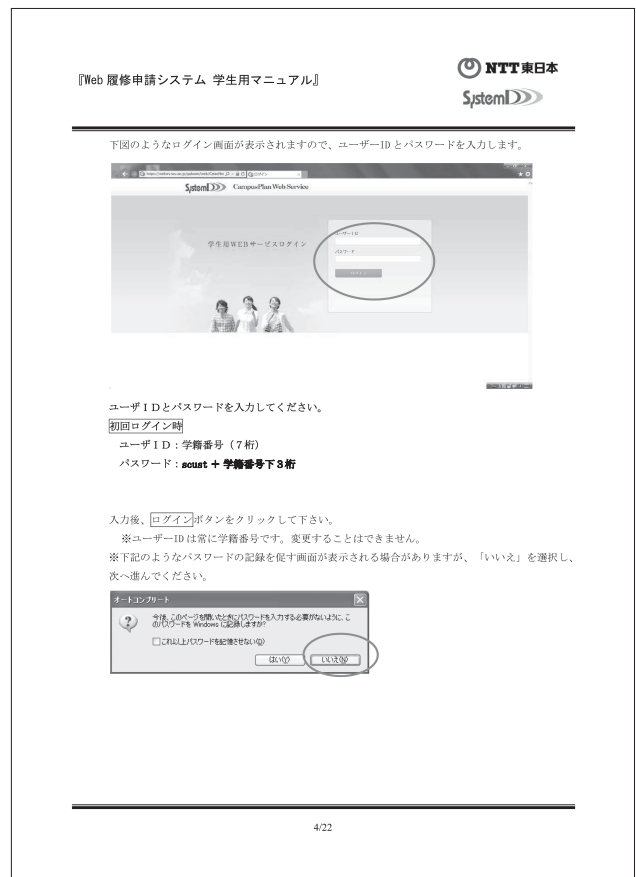
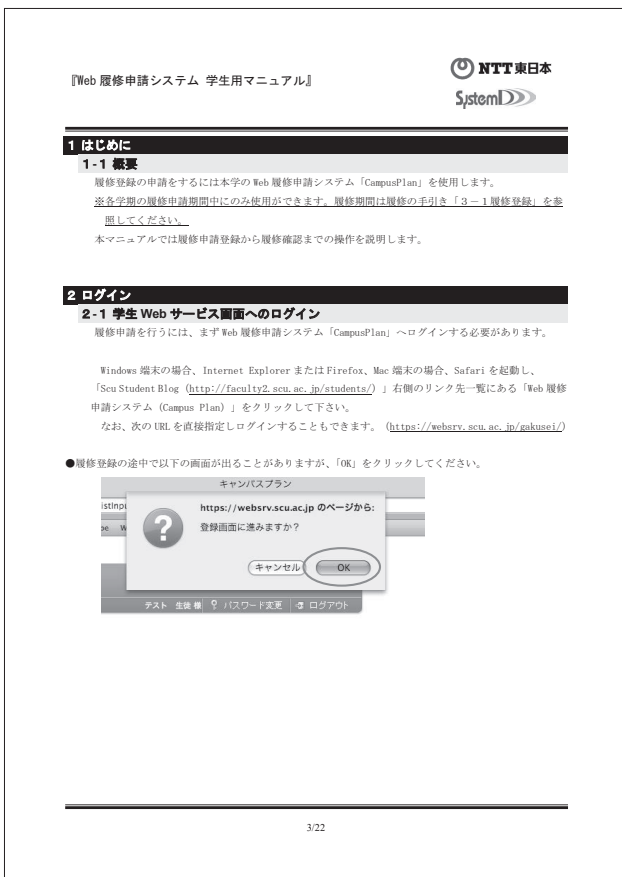
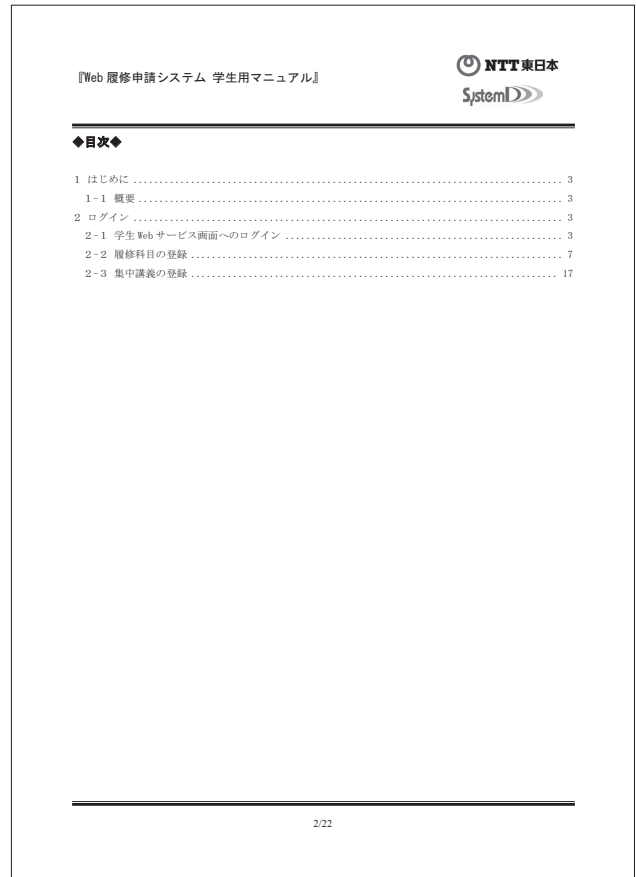
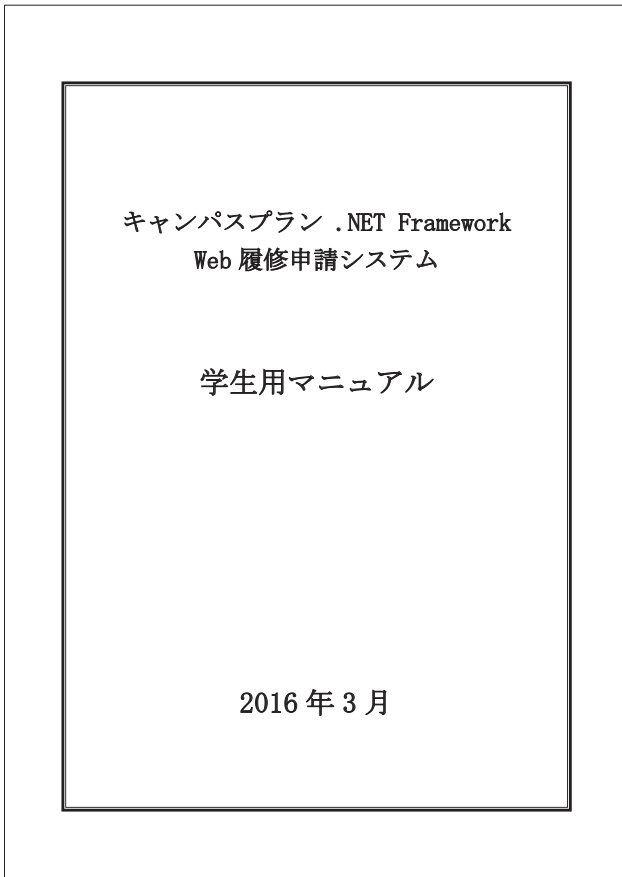
- ①履修希望科目（特に必修科目・再履修科目）が登録されているか。
- ②履修希望しない科目が登録されていないか。

訂正・修正

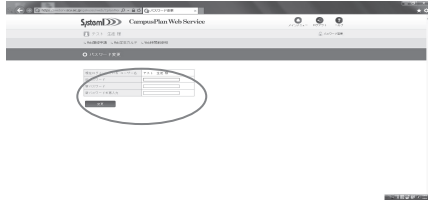
- ・履修登録確認期間中に各自で行うこと。

※履修登録確定後の修正は一切認められません。

3-3 履修登録マニュアル



初回ログイン時にはパスワード変更を求める画面が表示されます。

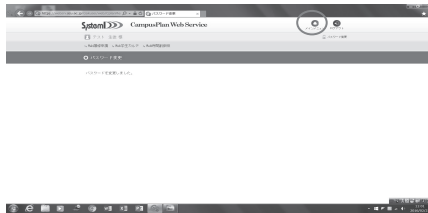


[旧パスワード]欄に scust+学籍番号下3桁を入力して下さい。
 続いて [新パスワード]欄に新しいパスワードを入力して下さい。(6桁以上が必須です)
 もう一度 [新パスワード再入力]欄に入力して[変更]ボタンをクリックします。(変更したパスワードは忘れないよう、必ず記録しておいてください。)

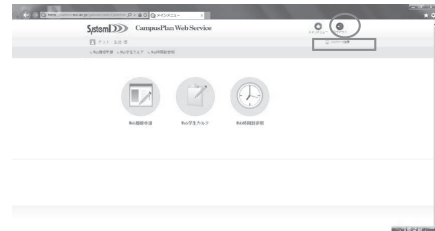
以下の確認メッセージが表示されます。「OK」をクリックして次へ進んでください。



「パスワードを変更しました。」のメッセージが表示されます。[メインメニュー]ボタンをクリックします。



② 以下のような学生用メニュー画面が表示されます。この画面が CampusPlan 学生用 Web サービスのメインメニューです。自分の名前が画面左上部に表示されていることを確認して下さい。目的に応じて、「Web 履修申請」「Web 時間割参照」等の各システム画面へと移ります。

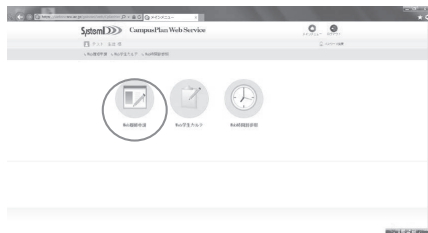


画面右上部にある[パスワード変更]ボタンをクリックすると、パスワード変更画面が表示されますのでいつでも自分のログインパスワードを変更することができます。
 また、CampusPlanを終了する場合には[ログアウト]ボタンをクリックします。

2-2 履修科目の登録

Web 履修申請画面を起動します。

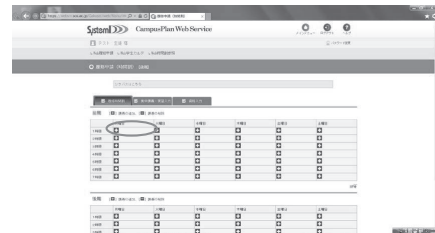
① 学生用メニュー画面の [Web 履修申請]ボタンをクリックします。



② 次のような機能一覧が表示されます。
 [履修申請 (時間割)]をクリックして下さい。



③ 授業時間割表が画面に表示されます。
 各曜日時間ブロックにある[]ボタンをクリックすると、その時間に開講されている科目のうち、現在自分が履修可能な科目のみが一覧リストに表示されます。

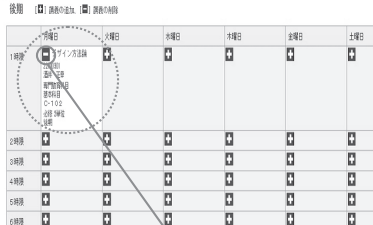


一覧リストの中から、履修したい科目を選んで[選択]ボタンをクリックします。



自分の所属するプログラムではカリキュラム要件上履修ができない科目や、既に単位修得した科目はリストに表示されません。

選択した科目が表示されます。



一旦登録した科目を削除する場合は ボタンをクリックします。
以下のメッセージが表示されますので **OK** をクリックして完了です。



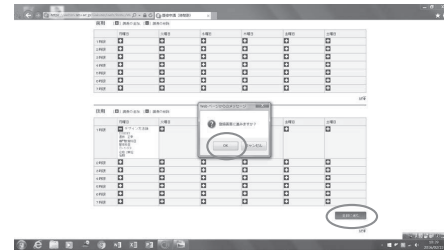
時間割画面が表示されますので、科目が削除されたことを確認します。



9/22

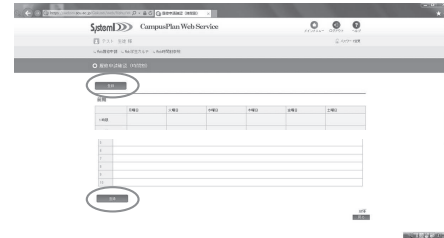
・申請処理

科目の選択が終了したら、画面下部にある **登録に進む** ボタンをクリックします。
以下の確認メッセージが表示されますので、**OK** をクリックします。



履修申請確認画面が表示されます。

画面上で科目を確認した後、画面最上部あるいは最下部にある **戻る** ボタンをクリックします。



10/22

以下の確認メッセージが表示されますので、**OK** ボタンをクリックします。



履修申請チェック画面が表示されます。
申請された履修情報に問題が無いかチェックを行います。
注意) 必ずチェックが終了するまでお待ちください。

11/22

「履修申請チェック登録完了」画面が表示されます。

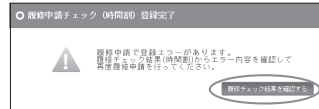
◆「エラーがない場合」

履修申請チェックにエラーがない場合は下図のように完了のメッセージが表示されます。
履修チェック結果を確認する をクリックし、履修チェック結果 (時間割) 画面に移動します。
※Web 履修申請のメニューの「履修チェック結果 (時間割)」をクリックでも同様に移動します。



◆「エラーがある場合」

エラーがある場合、下図のメッセージが表示されます。



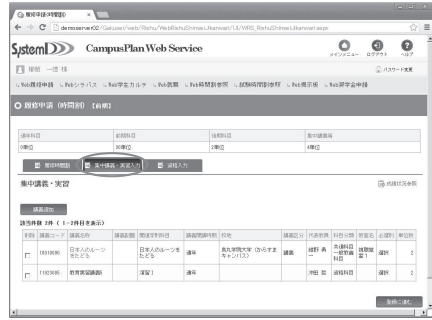
履修チェック結果を確認する ボタンをクリックすると、履修登録完了の結果 (エラーを含む) を確認することができます。「履修チェック結果 (時間割)」画面に移動します。
※Web 履修申請のメニューの「履修チェック結果 (時間割)」をクリックでも同様に移動します。

12/22

2-3 集中講義・実習申請

集中講義・実習への履修申請を行います。
 <処理手順>

①前期時刻割の右上にある**集中講義・実習入力**をクリックします。



②下図のような画面が表示されますので、**講義追加**ボタンをクリックします。



③履修したい集中講義・実習の講義条件を入力して**以下の条件で検索**ボタンをクリックします。
 注意) 何も条件を指定しないと検索できないので、例えば、講義開講時期を「前期」～「前期」と指定して検索をするようにして下さい。



④画面下部に下図のような画面が表示されますので、履修したい科目を選んで**登録**ボタンをクリックします。



⑤下図のような画面が表示されしたら選択終了です。続けて集中講義・実習を追加する場合は**講義追加**ボタンをクリックして上記作業を行います。履修申請に進む場合には**登録に進む**ボタンをクリックします。申請登録の処理については、次ページの申請処理にて説明します。



一旦登録した集中講義・実習を削除する場合は、「削除」のチェックボックスをONにします。

・申請処理

科目の選択が終了したら、画面下部にある**登録に進む**ボタンをクリックします。

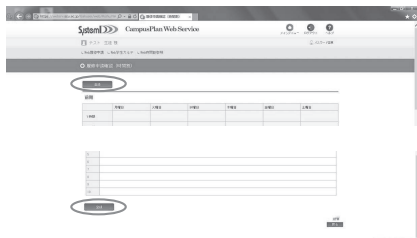


以下の確認メッセージが表示されますので、**OK**をクリックします。



※看護学部の実習は「集中講義申請」から履修申請を行います。

履修申請確認画面が表示されます。
画面上で科目を確認した後、画面最上部あるいは最下部にある「確認」ボタンをクリックします。



以下の確認メッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



履修申請チェックにエラーがない場合は下図のように完了のメッセージが表示されます。
「履修チェック結果を確認する」をクリックし、履修チェック結果画面に移動します。
※Web 履修申請のメニューの「履修チェック結果」をクリックでも同様に移動します。



履修チェック結果画面で、登録した内容に誤りがないか確認します。
以上で、履修登録の操作は終了です。履修登録期間内であれば、自由にログインし、履修申請内容を変更することができます。